

1 教室環境チェック (改善されていると思う項目に○)

担任 (小川 美子)



教室環境改善

1 基本的な清掃と整理整頓がされているか?	○
2 安全への配慮がされているか?	○
3 感覚刺激への配慮がされスッキリしているか?	
4 学級や授業で大切にしていることが見て分かるか?	
5 生活や学習の見通しや動線が見て分かるか?	
6 必要な学習の成果や掲示が適宜されているか?	○
7 掲示の場所や方法にルールはあるか?	○

2 学級の実態 (一人学級のため個人の実態)

- ・ 身辺処理は、教師の支援が全般的に必要な。
- ・ 階段の昇降、歩行などの移動においても教師の支援が必要なときがある。
- ・ 「立つ」、「座る」等の日常的に使う言葉を少し理解できる。
- ・ 有意味な発語はなく、発声や表情、体の動きなどで感情を表現することができる。
- ・ 興味のある物を手当たり次第手にとって、掲示物をはがしたり、口に入れたりする。
- ・ 見る活動 (本、DVD、写真等) を好む。音楽を聴くことも好きである。



3 特に工夫している部分

- ・ 生徒が安全に活動できること。楽しめる空間であること。

4 改善の経緯

(1) 4月頃の教室環境とその頃の児童生徒の様子



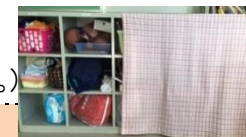
- ・ 年度始めということと、一人学級であるため、教室内の掲示物も少なく、他学級の廊下に掲示してある物を見ていた。
- ・ 廊下に行事の写真を掲示するとよく見ていたので、廊下の掲示が終わった物を教室内に掲示していくことにした。
- ・ 教材 (はさみ、画用紙等)、日用品 (洗剤、歯磨き粉等) など、目に付くところにあると触ってしまうので危険である。

改善のポイント!!

- ・ 過去の行事などの写真を見て、楽しめるような教室掲示を心がける。



- ・ 安全への配慮をする。(危険な物や触られたくない物は、扉付ロッカーに入れたり、布で目隠ししたりするようにした。)



(2) 12月現在の教室環境とその頃の児童生徒の様子

- ・ 教室内の掲示がどんどん増えていくのを楽しみにしているかのように、掲示物を見て過去の行事を振り返って楽しむ様子が見られる。(教室内の掲示物をはがしたり口に入れたりすることはない。)
- ・ 布で目隠しすることや、生徒の視線より下の方に物を置くことで手に取らなくなった。

今後の改善などについて

- ・ 掲示板がいっぱいになってきたので、必要な物や生徒の好きな物などを精選していく。